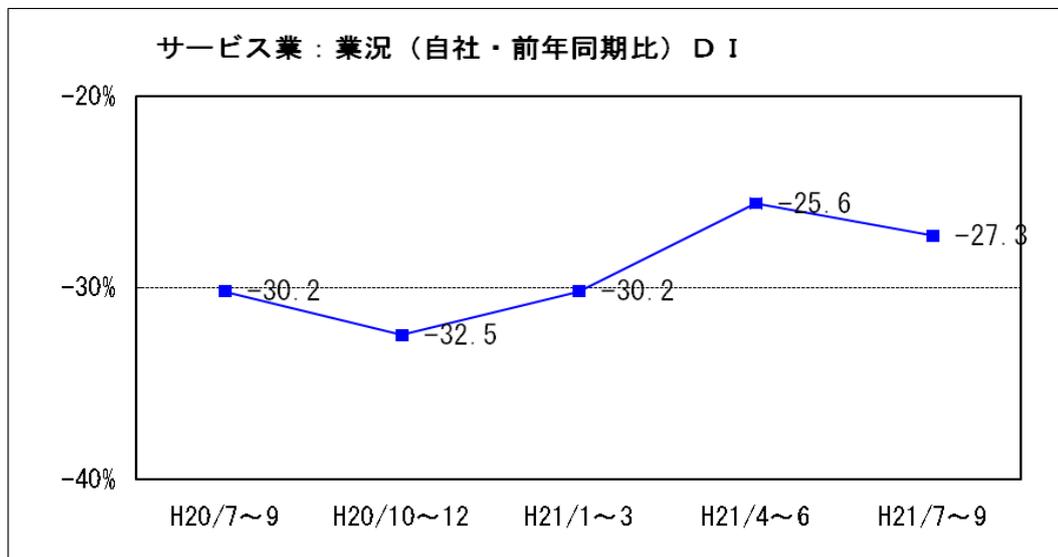


5. サービス業の動向

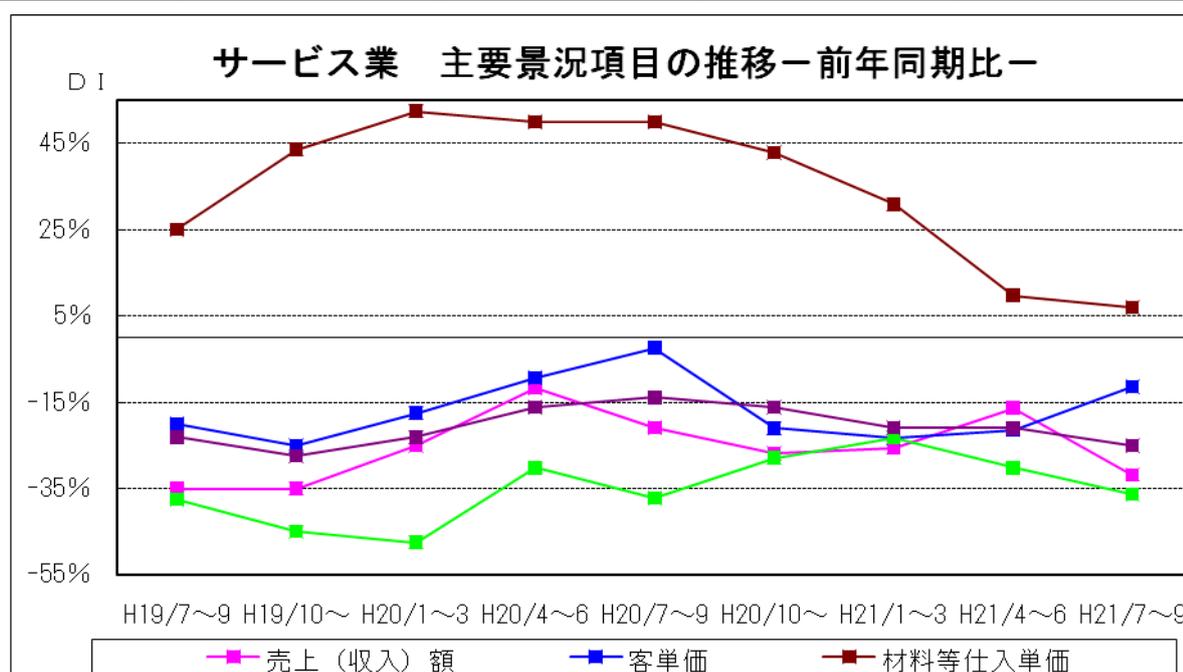
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス27.3。前期マイナス25.6から1.7ポイント下降、やや悪化。来期見通しはマイナス18.6と再び回復の見込み。



サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

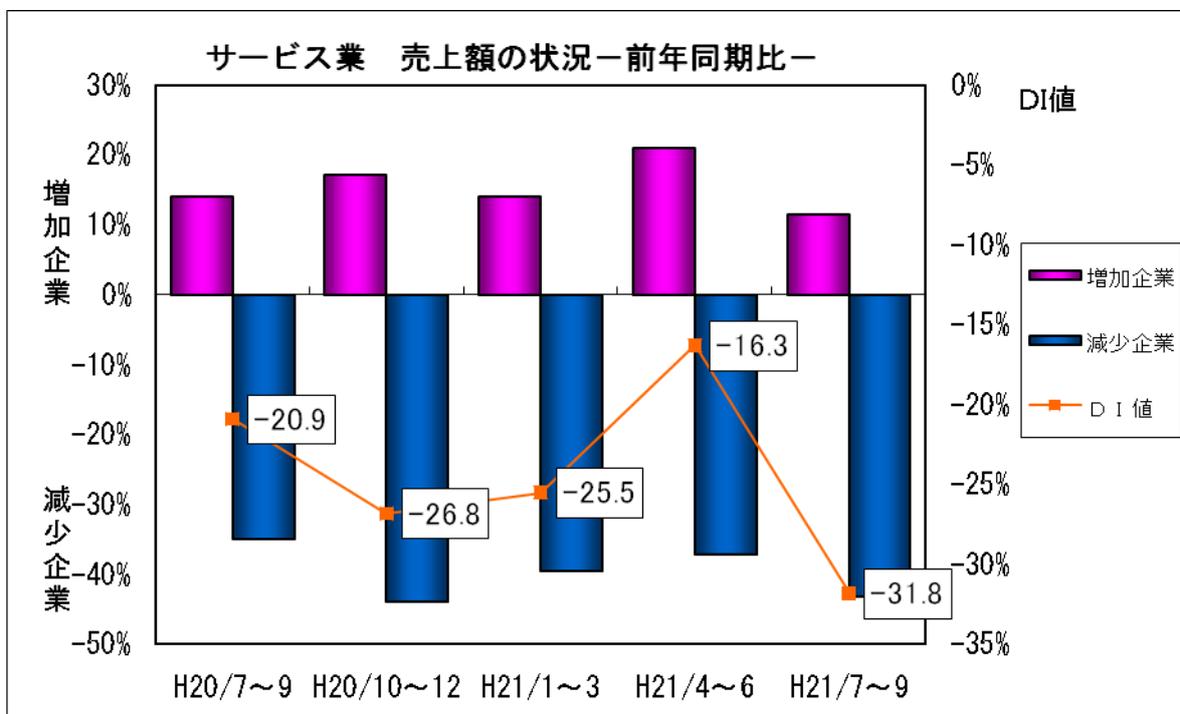
	前々期 (21年1月~3月)	前期(A) (21年4月~6月)	今期(B) (21年7月~9月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲25.5	▲16.3	▲31.8	▲15.5	▲16.3
客単価	▲23.3	▲21.4	▲11.4	10.0	▲7.0
材料等仕入単価	30.9	9.8	7.0	▲2.8	▲2.4
採算(経常利益)	▲23.2	▲30.2	▲36.4	▲6.2	▲30.2
資金繰り	▲20.9	▲21.0	▲25.0	▲4.0	▲14.0



(2) 主要項目の概況

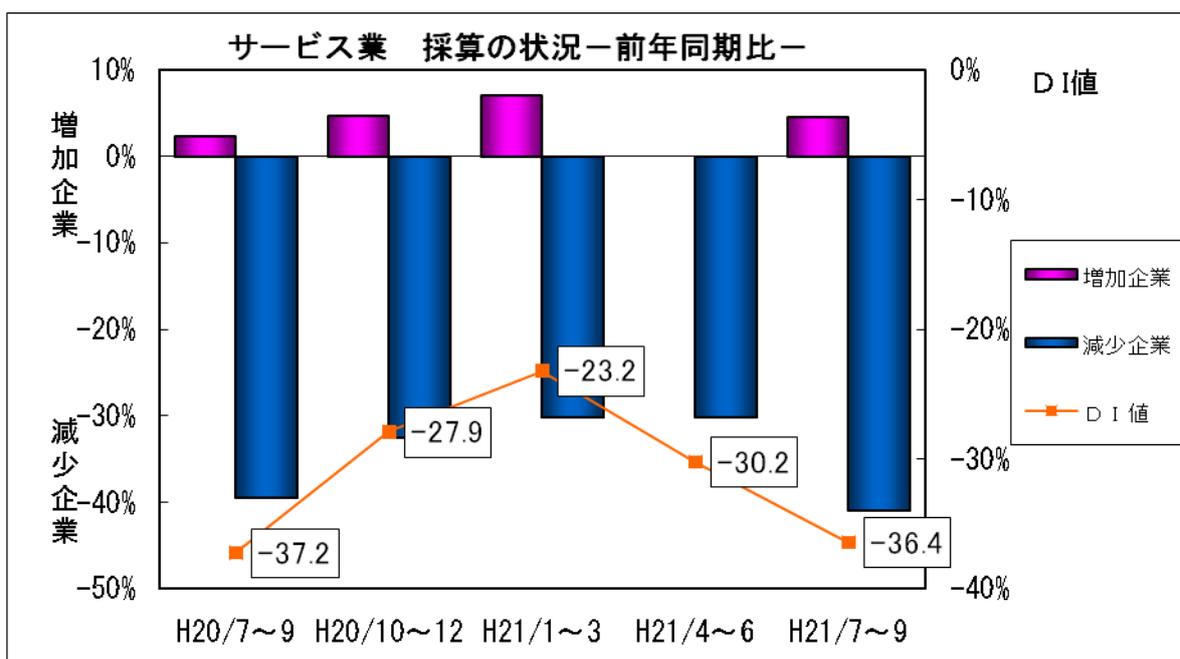
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額DI値は、マイナス31.8。前期のマイナス16.3から15.5ポイント下降、大幅に悪化。来期見通しは、マイナス-16.3と再び大幅に回復の見込み。



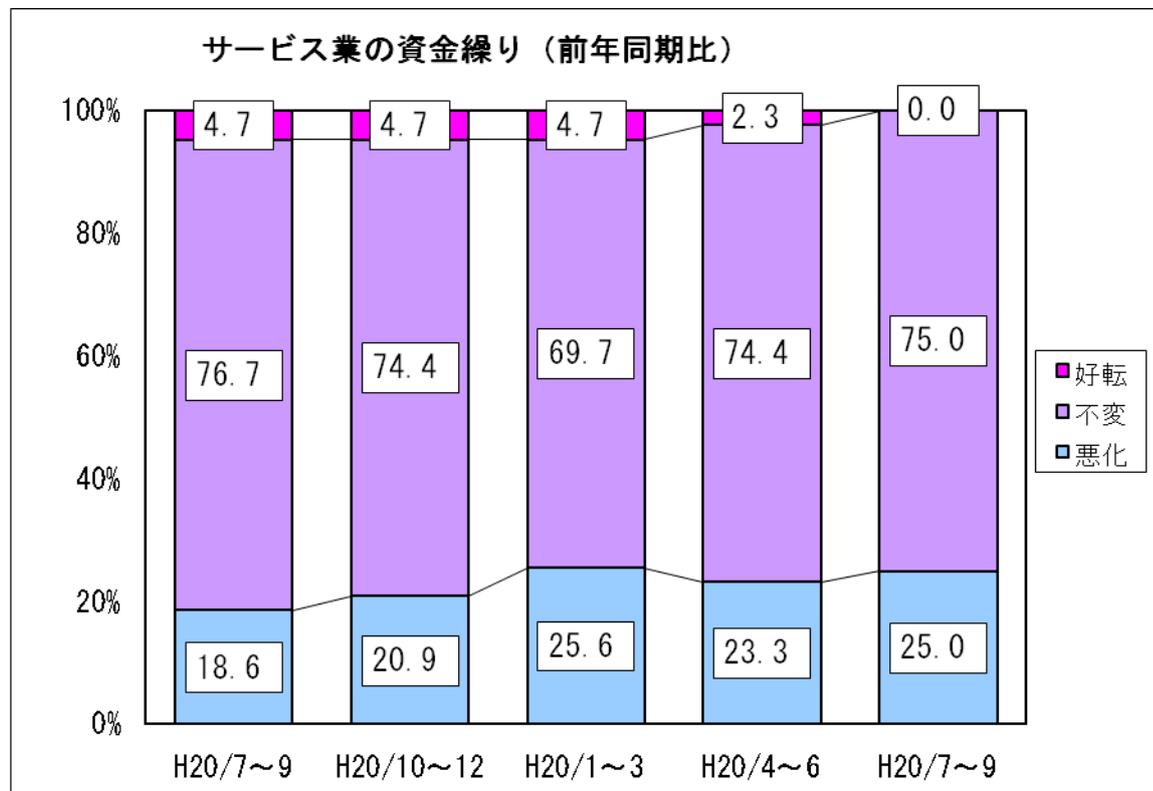
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、マイナス36.4。前期のマイナス30.2から6.2ポイント下降、悪化。来期見通しは、マイナス30.2と再び回復の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 25.0。前期のマイナス 21.0 から 4.0 ポイント下降、小幅に悪化。来期見通しはマイナス 14.0 と大幅に回復の見込み。

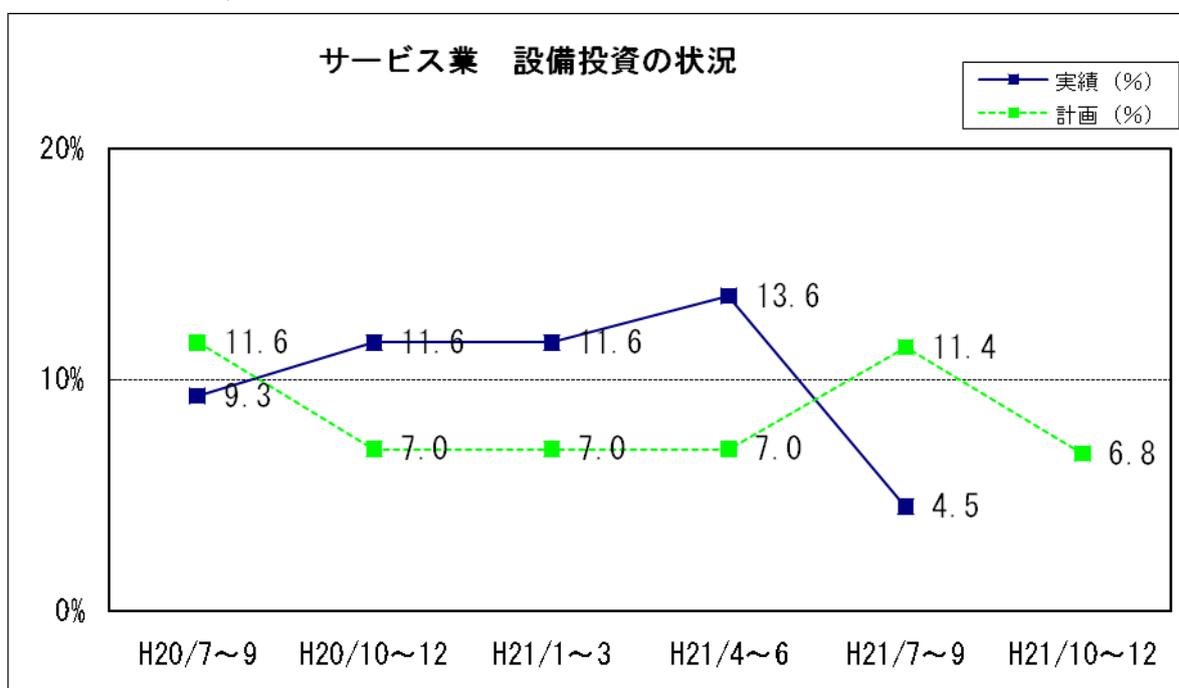


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施(実数)	6	0	0	0	4	0	0	0	2	38
(%)	13.6	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	86.4
今期実施(実数)	2	0	0	0	1	1	0	0	0	42
(%)	4.5	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	95.5
来期計画(実数)	3	0	0	2	2	0	0	0	0	41
(%)	6.8	0.0	0.0	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	93.2

今期設備投資を実施した企業は2社(4.5%)。前期(平成21年4~6月期)の実施企業6社(13.6%)より4社減少。来期は3社(6.8%)が、サービス、車両運搬具への投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 6.9%→今期 7.3%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 2.5%→今期 3.0%)
- ・ 「利用料金の低下・上昇難」 (前期 2.5%→今期 2.7%)
- ・ 「新規参入業者の増加」 (前期 3.3%→今期 2.4%)
- ・ 「材料等仕入単価の上昇」 (前期 3.1%→今期 2.2%)

となっている。

